

# 経営比較分析表（令和3年度決算）

岩手県 久慈市

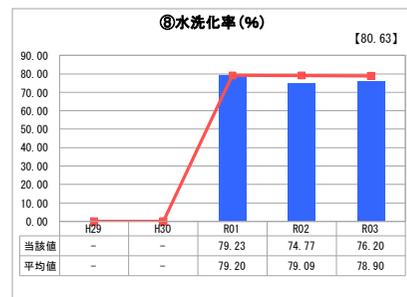
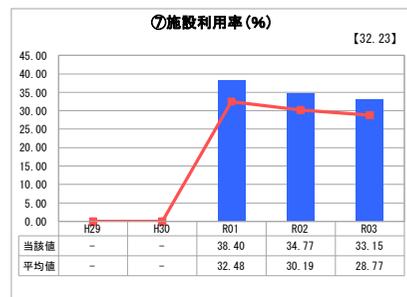
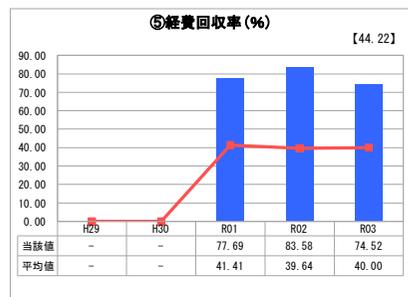
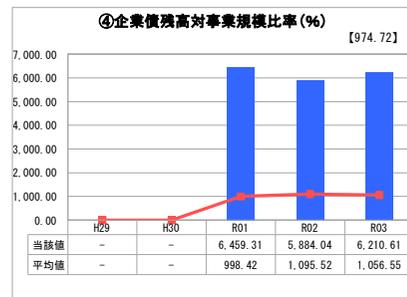
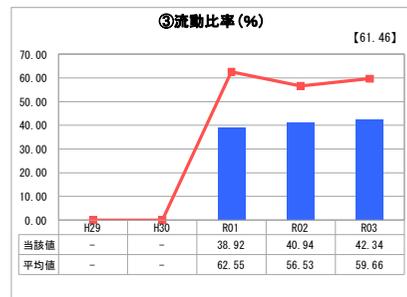
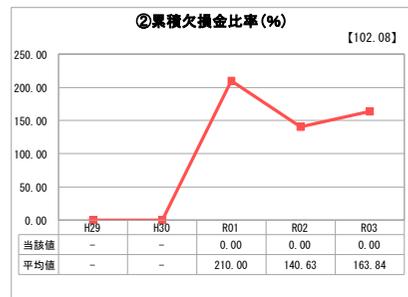
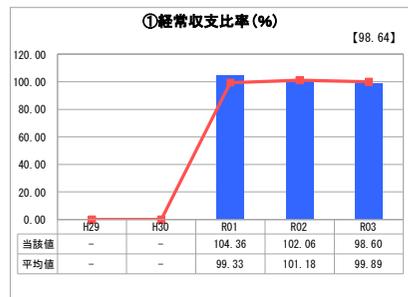
業務名	業種名	事業名	類似団体区分	管理者の情報
法適用	下水道事業	漁業集落排水	H2	非設置
資金不足比率(%)	自己資本構成比率(%)	普及率(%)	有収率(%)	1か月20㎡ <sup>3</sup> 当たり家庭料金(円)
-	59.44	9.30	97.58	2,750

人口(人)	面積(km <sup>2</sup> )	人口密度(人/km <sup>2</sup> )
33,344	623.50	53.48
処理区域内人口(人)	処理区域面積(km <sup>2</sup> )	処理区域内人口密度(人/km <sup>2</sup> )
3,067	5.08	603.74

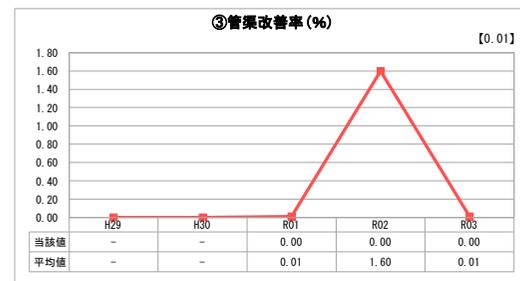
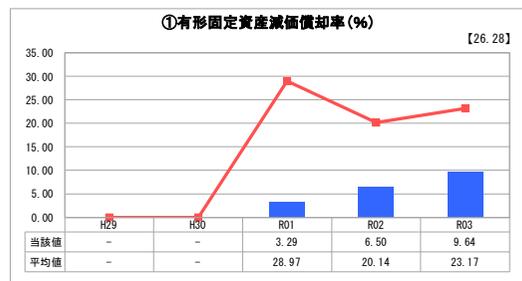
**グラフ凡例**

- 当該団体値(当該値)
- 類似団体平均値(平均値)
- 【】 令和3年度全国平均

## 1. 経営の健全性・効率性



## 2. 老朽化の状況



## 分析欄

### 1. 経営の健全性・効率性について

(1) 経常収支比率について、使用料収入が想定より少なかったことなどから、100%未達となりました。当年度未処理欠損金を計上していないことから累積欠損金比率は0%ですが、経営の改善が必要と考えます。

(2) 流動比率について、企業債が多額であることなどから低くなっています。企業債残高対事業規模比率が類似団体平均を大きく上回っていますが、整備事業が令和4年度を以って完了することから、それ以降は改善する見込みです。

(3) 汚水処理原価について、類似団体平均を大きく下回っているものの、経費回収率も100%を下回っています。

(4) 施設利用率については、年を追うごとに減少してきており、ダウンサイジング等による施設の適正化に努める必要があります。

### 2. 老朽化の状況について

・有形固定資産減価償却率について、類似団体平均を下回っています。しかし、当事業は整備の早い地区で供用開始から30年近くが経過しています。今後については、令和4年度を以って整備事業を完了し、機能保全計画に基づく更新事業に移行する予定であり、耐用年数を経過した資産について、順次更新を進めていく予定です。

### 全体総括

・経営指標上、類似団体と比較して経営状態は良好であると考えられます。しかし、昨年度同様、財源不足を一般会計からの繰入金により補填しています。今後は経営戦略の改定に基づき、下水道使用料の改定を予定しておりますが、併せて効率的な維持管理に努める等、安定した事業経営を目指す必要があります。

※ 「経常収支比率」、「累積欠損金比率」、「流動比率」、「有形固定資産減価償却率」及び「管渠老朽化率」については、法非適用企業では算出できないため、法適用企業のみ類似団体平均値及び全国平均を算出しています。